

論点整理表・協議事項(案)

論点整理表

提言のまとめ		委員会で 審議する項目	行政で 検討する項目
①積極的で継続的な情報発信	市民に有益でニーズのある情報について、多くの厳選された情報を積極的且つ継続的に発信すること。		○
	構想・企画・実施・評価という政策過程の各段階において、細やかな情報発信を意識すること。		○
	無関心層へのアプローチの必要性も十分に意識して、効果的且つ粘り強く情報を発信すること。	○	
②情報発信の為の4事項(目的・対象者・媒体・時期)の確認	情報発信の目的を明確にすること。		○
	伝えるべき対象者を明確にすること。		○
	最適な広報媒体の選択と効果的な組み合わせを行うこと。		○
	情報を発信する時期について意識し、発信のタイミングを見極めること。		○
③情報にインパクトを持たせる構成や内容の工夫	情報にインパクトを与える4要素を意識すること。 ★伝えたい内容のポイントを絞る ★図表や写真、イラストを効果的に活用する ★事業の具体的なコンセプトを示す ★事業の『達成目標が見える化』する		○
	市民の気づきや学びに繋がる内容となるよう検討すること。	○	
④情報の流れや浸透を意識した情報の発信	課を越えた行政同士の横の連携による情報発信を積極的に行うこと。		○
	校区自治協議会や市民活動団体など、既に存在するネットワークを有効に活用すること。	○	
⑤市民の学びの機会を充実	地域での説明会や出前講座の開催など、市民の学びの機会を充実させ、広報媒体での情報発信との効果的な組み合わせについて検討すること。		○
⑥地域での対話の機会の創出	検討会や懇談会など住民等の対話・合意形成の場を、できるだけ地域に創っていくこと。	○	

協議事項(案)

審議事項：情報共有、参画、協働の取り組みの検証・報告について			
H27年度	中間報告をもとにさらに検証を加え、具体的な方法論について提言する		
	開催回	議題	協議内容の例
5月22日	第7回会議	○市政広報媒体の利用状況について	・市民の関心が高い市政の分野とは ・市民に届き易い広報媒体とは ・その他、調査結果から見えること ・etc
7月21日	第8回会議	○市民の気づきや学びに繋がる情報について(無関心層へのアプローチを意識)	・情報を発信する職員の意識とは ・情報受信者である市民に求めたいこと ・市民の気づきや学びに繋げる方法とは ・etc
10月2日	第9回会議	○地域団体のネットワークの活用と地域での対話の場の創出について	・地域で共有したい情報とは ・地域での対話の場の理想的な形とは ・etc
11月17日	第10回会議	○答申書(案)について	・答申書骨子について協議 ※答申書の構成、盛り込む項目など
H28年 2月22日	第11回会議	○答申書(案)について	・答申書案について協議と決定
3月	【答 申】		